



NEWS RELEASE

報道資料

2010年7月15日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ NXP と包括的サービス契約を締結

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、会長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 7 月 13 日 (現地時間)、オランダ・ナイメーヘンにある NXP セミコンダクターズの工場に設置されたアプライドの半導体製造装置すべてを対象とした 5 年間の包括的サービス契約を結んだことを発表しました。アプライド マテリアルズは柔軟性の高いサービスプログラム **Applied Performance Service** を通じ、NXP 社の 8 インチ・ウェーハ工場にある 70 台以上の装置のアップタイムを保証します。コストは低廉かつ予測可能で、しかも工場負荷に応じてスライドするため、昨今のような事業環境では重要な決め手となります。

契約の一環として、アプライド マテリアルズは NXP 社のエンジニアをオンサイト サービスチームのメンバーとして雇用し、業務を円滑に移行するとともに、お客様の特定ニーズに適した融通性の高いサービスソリューションを提供します。

NXP セミコンダクターズのバイスプレジデント兼フロントエンドオペレーションズ担当マネージャー、リュトヘル・ワイブルフ (Rutger Wijburg) 氏は次のように話しています。「当社は保守と装置技術に関するアプライドの豊かなノウハウを利用してコスト全般を引き下げ、運用管理の融通性を高めたいと考えています。装置性能の最適化をアプライドに任せることで、当社は自動車、照明、電源装置に向けた高性能ミックスシグナル IC の提供という本来の業務に専念できます」

アプライド マテリアルズのバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャー (アプライド グローバル サービス)、チャーリー・パピスは次のように述べています。「サービス技術に裏打ちされたアプライドの柔軟なサービスモデルにより、NXP 社は収益に応じてコストを調節し、業績を損なうことなく固定費を変動費に変換することができます。今回の契約は、お客様が工場資産から最大限の価値を引き出す、というアプライド マテリアルズのコミットメントを反映したもので、グローバルな事業インフラを持つアプライド マテリアルズならではの価値ある提案といえます」

本契約では、アプライド マテリアルズの認定を受けた国内外のエンジニアが高度なエンジニアリングおよびロジスティクス技術（遠隔診断 ExpertConnect™、装置性能の追跡・診断ソフトウェア Applied E3™を含む）を駆使し、週 7 日・24 時間体制で NXP 社をサポートします。アプライド マテリアルズは本契約の対象となるすべての装置について、予防・修正保守、スペアパーツ管理、パーツ洗浄・コーティング、分析サービスを行います。

アプライド マテリアルズのサービスソリューション詳細については、
www.appliedmaterials.com/products/index_pc2.html をご覧ください。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベーターな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 7 月 13 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は 1979 年 10 月に設立。京都支店ほか 10 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社

社長室: 大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801)

ホームページ: <http://www.appliedmaterials.com>
